

プロフィール

- 昭和 46 年 10 月 27 日 金沢市生まれ
- 上野保育園、小立野小学校、紫錦台中学校、尾山台高等学校、北陸コンピュータ専門学校卒業
- 地元企業で会社員・会社役員を経て、福祉関連の会社を設立
- 平成 19 年 4 月、金沢市議会議員選挙に立候補しトップ当選
- 身長 170cm、体重 63kg、さそり座、O 型
- 家族／妻、長男、母、愛犬（なな、まる子）
- 趣味／スポーツ全般、旅行、読書

主な公職・役職

- 金沢市議会議員
- 民主党石川県総支部連合会 青年局次長
- 石川県民社協会常任幹事
- 救う会金沢代表
- 龍馬プロジェクト 北信越ブロック長
- 石川県若手市議会議員の会 会長
- 金沢市体育協会 常任理事
- 金沢市ハンドボール協会 副会長
- 国際空手道連盟極真会館浜井派 顧問

これからの時代を創っていく
若いかに期待しています。
川さん、全力で頑張ってください。
応援しています！

蓮舫参議院議員



川裕一郎後援会事務所

〒920-0942 金沢市小立野 1-2-7

TEL : 076-221-7570

FAX : 076-221-7580

MAIL : kawa@y16.jp

川裕一郎

検索

<http://www.y16.jp>



かわ ゆういちろう
川 裕一郎

川裕一郎の思い

2007年4月、大きな組織もない私を全力で支えていただいた皆様方のご支援により、金沢市議会の議席を与えていただきました。しかしながら私が思い描いていた政治の世界とは程遠く、理想と現実の狭間で自らの無力さを痛感させられる苦悩の日々も続きましたが、何があるかと何を言われようと正論を貫き自ら信じた道を歩んできたつもりです。これから地域主権が進むことにより権限も財源も中央から地方に移譲され、地方議会が担う責任は更に大きなものとなります。しがらみを越えて新しい政治を切り拓きたい。私はそのために全力で働く決意です。未来に向かって。

6つの提言

地域経済の活性化を推進

働く仲間と共に考え、現場に根ざした石川のものづくり産業強化と産学官連携による雇用の創出・安定を推進します。

ICTを利活用した県民生活の向上

情報通信インフラ整備を、「行政・防災・教育・医療」など各分野へ利活用されるよう推進し、情報格差の解消に取り組みます。

環境問題への取り組み

省資源、省エネルギー、リサイクル等による資源循環型経済社会を目指し、次世代のためにも環境にやさしい生活スタイルへの転換を推進します。

県民の目線で予算をチェック

県の借金残高は1兆2千億円を超えており、費用対効果と優先順位を考慮し不要と思われる予算執行には断固反対します。

拉致問題解決に向けて

北朝鮮による日本人拉致問題解決に向けて、政府の問題意識を高めるため県議会においても積極的な取り組みを行います。

犬猫の殺処分ゼロを目指します

県内で保健所に収容された犬や猫が年間1000匹以上殺処分されている現状を打開し、殺処分ゼロに向けて取り組みます。

市議として4年間の活動（抜粋）

- 議員特権である地方議員年金制度廃止に向けて県内外で活動（平成23年6月廃止予定）
- 金沢市長の任期制限に関する条例制定に向けての取り組み（平成22年9月条例案提出）
- 次世代の政治家育成のため「民主党いしかわ政治スクール」設立（平成22年4月開校）
- 地球温暖化防止に向けて市内スーパーなどのレジ袋有料化を提案（平成21年6月実現）
- 特別養護老人ホームなどの待機者改善を議会で提案（平成23年末迄に309床増設予定）
- 救う会金沢を設立し北朝鮮による拉致問題解決に向けて奔走（日々活動中）

フォトダイジェスト



本会議にて一般質問



委員会で積極的な発言



運動船議員と街頭演説



岡田幹事長と街頭演説

子どもたちが夢を描ける社会を！石川の未来づくり、全力で取り組みます！！